

街かど フラッシュNEWS



11/1

新図書館オープンイベント 隈 研吾さん講演やコンサート

「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」をコンセプトに整備された新図書館がオープンしました。たくさんの来賓が参列したセレモニーの後、新図書館の真新しいフロアが市民に開かれました。訪れた市民らは、新図書館設計への思いなどを語る隈 研吾さんの講演会やコンサートなどのイベントに参加したり、お気に入りの本を探するなどして過ごしていました。

華やかに秋の花道展

壁掛け型の花器もお目見え

「深まる秋とたわむれる」をテーマに、池坊華^{いけのぼう}祐^{ゆう}会^{かい}支部が市民ホールで開催しました。会員1人1瓶の作品のほか、初めて壁掛け型の花器を使った作品がお目見え。いけ花こども教室の子どもたちの作品も並びました。会場では秋らしいコスモスなどが、展示台だけでなく壁面まで華やかに彩られ、訪れた観覧者らの目を楽しませていました。

11/3



11/9

諏訪家屋敷で小倉百人一首 守山かるた同好会が練習会で初読み

守山かるた同好会が、日ごろ活動拠点にしている市民交流センターを飛び出し、市文化財指定の大庄屋諏訪家屋敷で小倉百人一首(競技かるた)の練習を行いました。1対1で50枚の札を取り合います。読手が出札の上の句を読んで下の句の出札を取る競技かるたの形式で行われ、江戸時代の風情を残す屋敷や庭園の行まいに和歌とかるたを楽しむ会員の笑い声が響いていました。

第1回一里塚まつり

一里塚の^{えのぼ}稜を色鉛筆で描いたよ

市内を通る中山道に現存する一里塚を守り生かそうと、守山一里塚活性協議会と守山学区まるごと活性化プロジェクトの共催で開催されました。JAおうみ富士の朝市やミュージシャンの野外ライブ模擬店のほか、住民が手掛けた「中山道すごろく」や一里塚の写生など、子ども向けの催しも用意され、会場は地域住民らでにぎわいました。

11/11



守山市の人口

平成30年10月31日現在
(前月比)

人口	83,131 (+ 78)
男	41,010 (+ 13)
女	42,121 (+ 65)
世帯数	32,006 (+ 71)

◆最近、布団で寝ころびながら本を読むのがマブームである。寝ころびながら読むので小難しい本を読むというよりはライトノベルやお笑いエッセイなど、楽しく気軽にものを新図書館で借りている▼11月にオープンした新図書館は、木のぬくもりに包まれ、館内から目田川の自然を眺めたりできる。お茶を飲みながら本が読めるカフェもあり、ゆったりと本が楽しめる雰囲気が大変気に入っており、行くたびにほっこりとした気分になれる▼そんな温かな気分とともに本を持ち帰り、布団の中に入ると娘が「私も読む」といわりばかりに絵本を持って布団に潜り込んでくる。少し狭いなと感じつつ、スキんシップの温かさを感じられるのが図書館ではなく自宅で本を読む魅力で、マイブームにつながっているのかもしれない。(た)



双眼鏡